

【ごみ焼却施設における焼却灰等の放射能濃度測定結果について(4月分)】

すべての測定値で、国が示す暫定基準値8,000Bq/kg以下の値でした。

- ・測定機関 内藤環境管理株式会社
- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)
- ・測定器名 ゲルマニウム半導体検出器

焼却灰等の放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

施設名	検体	採取日	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137	セシウム 合計
西部環境 センター	焼却灰	4月23日	不検出 (6.2)	12	28	40
	固化灰	4月23日	不検出 (14)	38	94	132
	熔融スラグ	4月23日	不検出 (8.2)	不検出 (9.6)	不検出 (12)	不検出
東部環境 センター	焼却灰	4月23日	不検出 (9)	16	41	57
	飛灰	4月23日	不検出 (17)	190	380	570
クリーンセンター大崎 第一工場	焼却灰	4月23日	不検出 (13)	19	37	56
	飛灰	4月23日	不検出 (18)	160	360	520
クリーンセンター大崎 第二工場	焼却灰	4月23日	不検出 (12)	30	42	72
	固化灰	4月23日	不検出 (15)	86	150	236
岩槻環境 センター	焼却灰	4月23日	不検出 (11)	46	91	137
	固化灰	4月23日	不検出 (19)	170	260	430

※「不検出」とは、検出限界値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。

- 焼却灰: 燃やしたごみの燃えがら
- 飛灰: ろ過式集じん器等で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)
- 固化灰: 飛灰を薬剤処理し、固化したもの
- 熔融スラグ: 焼却灰を高温で熔融した後、水で冷却したガラス質のもの

【ごみ焼却施設における空間放射線量測定結果について(4月分)】

- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)
- ・測定器名 CsI(Tl)シンチレーション検出器
- ・測定箇所 ごみ焼却施設の敷地境界の東西南北及びバックグラウンド

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

施設名	測定日	測定高	敷地境界				バック グラウンド
			東	西	南	北	
西部環境 センター	4月23日	1m	0.07	0.07	0.06	0.06	0.06
東部環境 センター	4月23日	1m	0.08	0.07	0.06	0.08	0.08
クリーン センター 大崎	4月23日	1m	0.07	0.06	0.06	0.08	0.07
岩槻環境 センター	4月23日	1m	0.06	0.09	0.05	0.06	0.06

※バックグラウンド: 焼却設備から十分離れた敷地境界

【ごみ焼却施設における焼却灰等の放射能濃度測定結果について(5月分)】

すべての測定値で、国が示す暫定基準値8,000Bq/kg以下の値でした。

- ・測定機関 内藤環境管理株式会社
- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)
- ・測定器名 ゲルマニウム半導体検出器

焼却灰等の放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

施設名	検体	採取日	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137	セシウム 合計
西部環境 センター	焼却灰	5月14日	不検出 (14)	49	85	134
	固化灰	5月14日	不検出 (17)	31	71	102
	熔融スラグ	5月14日	不検出 (7.1)	6.4	11	17.4
東部環境 センター	焼却灰	5月14日	不検出 (11)	24	74	98
	飛灰	5月14日	不検出 (16)	210	400	610
クリーンセンター大崎 第一工場	焼却灰	5月14日	不検出 (11)	14	50	64
	飛灰	5月14日	不検出 (15)	140	350	490
クリーンセンター大崎 第二工場	焼却灰	5月14日	不検出 (12)	27	62	89
	固化灰	5月14日	不検出 (14)	98	200	298
岩槻環境 センター	焼却灰	5月14日	不検出 (10)	34	91	125
	固化灰	5月14日	不検出 (17)	150	290	440

※「不検出」とは、検出限界値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。

- 焼却灰: 燃やしたごみの燃えがら
- 飛灰: ろ過式集じん器等で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)
- 固化灰: 飛灰を薬剤処理し、固化したもの
- 熔融スラグ: 焼却灰を高温で熔融した後、水で冷却したガラス質のもの

【ごみ焼却施設における空間放射線量測定結果について(5月分)】

- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)
- ・測定器名 CsI(Tl)シンチレーション検出器
- ・測定箇所 ごみ焼却施設の敷地境界の東西南北及びバックグラウンド

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

施設名	測定日	測定高	敷地境界				バック グラウンド
			東	西	南	北	
西部環境 センター	5月14日	1m	0.07	0.07	0.06	0.06	0.06
東部環境 センター	5月14日	1m	0.09	0.08	0.06	0.08	0.08
クリーン センター 大崎	5月14日	1m	0.06	0.06	0.06	0.08	0.06
岩槻環境 センター	5月14日	1m	0.06	0.08	0.06	0.06	0.07

※バックグラウンド: 焼却設備から十分離れた敷地境界

【ごみ焼却施設における焼却灰等の放射能濃度測定結果について(6月分)】

すべての測定値で、国が示す暫定基準値8,000Bq/kg以下の値でした。

- ・測定機関 内藤環境管理株式会社
- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)
- ・測定器名 ゲルマニウム半導体検出器

焼却灰等の放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

施設名	検体	採取日	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137	セシウム 合計
西部環境 センター	焼却灰	6月11日	不検出 (13)	15	39	54
	固化灰	6月11日	不検出 (12)	21	42	63
	熔融スラグ	6月11日	不検出 (10)	不検出 (11)	不検出 (13)	不検出
東部環境 センター	焼却灰	6月11日	不検出 (11)	23	52	75
	飛灰	6月11日	不検出 (17)	200	420	620
クリーンセンター大崎 第一工場	焼却灰	6月11日	不検出 (11)	27	61	88
	飛灰	6月11日	不検出 (14)	170	320	490
クリーンセンター大崎 第二工場	焼却灰	6月11日	不検出 (10)	27	36	63
	固化灰	6月11日	41	83	170	253
岩槻環境 センター	焼却灰	6月11日	不検出 (13)	46	82	128
	固化灰	6月11日	不検出 (17)	140	320	460

※「不検出」とは、検出限界値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。

- 焼却灰: 燃やしたごみの燃えがら
- 飛灰: ろ過式集じん器等で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)
- 固化灰: 飛灰を薬剤処理し、固化したもの
- 熔融スラグ: 焼却灰を高温で熔融した後、水で冷却したガラス質のもの

【ごみ焼却施設における空間放射線量測定結果について(6月分)】

・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)

・測定器名 CsI(Tl)シンチレーション検出器

・測定箇所 ごみ焼却施設の敷地境界の東西南北及びバックグラウンド

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

施設名	測定日	測定高	敷地境界				バック グラウンド
			東	西	南	北	
西部環境 センター	6月11日	1m	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06
東部環境 センター	6月11日	1m	0.09	0.08	0.06	0.08	0.08
クリーン センター 大崎	6月11日	1m	0.07	0.06	0.07	0.09	0.07
岩槻環境 センター	6月11日	1m	0.06	0.08	0.06	0.06	0.06

※バックグラウンド: 焼却設備から十分離れた敷地境界

【ごみ焼却施設における焼却灰等の放射能濃度測定結果について(7月分)】

すべての測定値で、国が示す暫定基準値8,000Bq/kg以下の値でした。

- ・測定機関 内藤環境管理株式会社
- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)
- ・測定器名 ゲルマニウム半導体検出器

焼却灰等の放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

施設名	検体	採取日	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137	セシウム 合計
西部環境 センター	焼却灰	7月9日	不検出 (5.7)	9.6	22	31.6
	固化灰	7月9日	不検出 (16)	51	140	191
	溶融スラグ	7月9日	不検出 (9.8)	不検出 (12)	不検出 (12)	不検出
東部環境 センター	焼却灰	7月9日	不検出 (10)	22	42	64
	飛灰	7月9日	不検出 (22)	190	360	550
クリーンセンター大崎 第一工場	焼却灰	7月9日	23	12	26	38
	飛灰	7月9日	120	110	230	340
クリーンセンター大崎 第二工場	焼却灰	7月9日	不検出 (11)	18	30	48
	固化灰	7月9日	不検出 (15)	85	150	235
岩槻環境 センター	焼却灰	7月9日	不検出 (13)	37	72	109
	固化灰	7月9日	不検出 (16)	80	190	270

※「不検出」とは、検出限界値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。

- 焼却灰: 燃やしたごみの燃えがら
- 飛灰: ろ過式集じん器等で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)
- 固化灰: 飛灰を薬剤処理し、固化したもの
- 溶融スラグ: 焼却灰を高温で溶融した後、水で冷却したガラス質のもの

【ごみ焼却施設における空間放射線量測定結果について(7月分)】

・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)

・測定器名 CsI(Tl)シンチレーション検出器

・測定箇所 ごみ焼却施設の敷地境界の東西南北及びバックグラウンド

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

施設名	測定日	測定高	敷地境界				バック グラウンド
			東	西	南	北	
西部環境 センター	7月9日	1m	0.07	0.06	0.06	0.06	0.06
東部環境 センター	7月9日	1m	0.08	0.08	0.06	0.07	0.07
クリーン センター 大崎	7月9日	1m	0.06	0.06	0.06	0.07	0.06
岩槻環境 センター	7月9日	1m	0.06	0.08	0.05	0.06	0.07

※バックグラウンド: 焼却設備から十分離れた敷地境界



【ごみ焼却施設における焼却灰等の放射能濃度測定結果について(8月分)】

すべての測定値で、国が示す暫定基準値8,000Bq/kg以下の値でした。

- ・測定機関 内藤環境管理株式会社
- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)
- ・測定器名 ゲルマニウム半導体検出器

焼却灰等の放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

施設名	検体	採取日	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137	セシウム 合計
西部環境 センター	焼却灰	8月6日	不検出 (8.8)	32	50	82
	固化灰	8月6日	不検出 (13)	77	160	237
	熔融スラグ	8月6日	不検出 (9.4)	不検出 (8.8)	不検出 (13)	不検出
東部環境 センター	焼却灰	8月6日	不検出 (11)	19	31	50
	飛灰	8月6日	不検出 (17)	140	290	430
クリーンセンター大崎 第一工場	焼却灰	8月6日	不検出 (12)	62	140	202
	飛灰	8月6日	不検出 (19)	110	260	370
クリーンセンター大崎 第二工場	焼却灰	8月6日	不検出 (10)	29	65	94
	固化灰	8月6日	不検出 (14)	81	170	251
岩槻環境 センター	焼却灰	8月6日	不検出 (11)	24	69	93
	固化灰	8月6日	不検出 (14)	98	210	308

※「不検出」とは、検出限界値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。

- 焼却灰: 燃やしたごみの燃えがら
- 飛灰: ろ過式集じん器等で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)
- 固化灰: 飛灰を薬剤処理し、固化したもの
- 熔融スラグ: 焼却灰を高温で熔融した後、水で冷却したガラス質のもの

【ごみ焼却施設における空間放射線量測定結果について(8月分)】

・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)

・測定器名 CsI(Tl)シンチレーション検出器

・測定箇所 ごみ焼却施設の敷地境界の東西南北及びバックグラウンド

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

施設名	測定日	測定高	敷地境界				バック グラウンド
			東	西	南	北	
西部環境 センター	8月6日	1m	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06
東部環境 センター	8月6日	1m	0.08	0.07	0.06	0.07	0.07
クリーン センター 大崎	8月6日	1m	0.06	0.06	0.06	0.08	0.06
岩槻環境 センター	8月6日	1m	0.05	0.07	0.05	0.06	0.06

※バックグラウンド: 焼却設備から十分離れた敷地境界

【ごみ焼却施設における焼却灰等の放射能濃度測定結果について(9月分)】

すべての測定値で、国が示す暫定基準値8,000Bq/kg以下の値でした。

- ・測定機関 内藤環境管理株式会社
- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)
- ・測定器名 ゲルマニウム半導体検出器

焼却灰等の放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

施設名	検体	採取日	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137	セシウム 合計
西部環境 センター	焼却灰	9月10日	不検出 (17)	61	150	211
	固化灰	9月10日	不検出 (16)	74	160	234
	溶融スラグ	9月10日	不検出 (9.9)	不検出 (11)	不検出 (12)	不検出
東部環境 センター	焼却灰	9月17日	不検出 (10)	15	51	66
	飛灰	9月17日	不検出 (14)	98	280	378
クリーンセンター大崎 第一工場	焼却灰	9月10日	不検出 (5.6)	17	34	51
	飛灰	9月10日	不検出 (19)	81	230	311
クリーンセンター大崎 第二工場	焼却灰	9月10日	不検出 (6.5)	21	42	63
	固化灰	9月10日	不検出 (15)	46	110	156
岩槻環境 センター	焼却灰	9月10日	不検出 (10)	33	71	104
	固化灰	9月10日	不検出 (14)	76	190	266

※「不検出」とは、検出限界値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。

- 焼却灰: 燃やしたごみの燃えがら
- 飛灰: ろ過式集じん器等で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)
- 固化灰: 飛灰を薬剤処理し、固化したもの
- 溶融スラグ: 焼却灰を高温で溶融した後、水で冷却したガラス質のもの

【ごみ焼却施設における空間放射線量測定結果について(9月分)】

・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)

・測定器名 CsI(Tl)シンチレーション検出器

・測定箇所 ごみ焼却施設の敷地境界の東西南北及びバックグラウンド

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

施設名	測定日	測定高	敷地境界				バック グラウンド
			東	西	南	北	
西部環境 センター	9月10日	1m	0.06	0.06	0.06	0.06	0.05
東部環境 センター	9月17日	1m	0.08	0.07	0.06	0.07	0.07
クリーン センター 大崎	9月10日	1m	0.06	0.06	0.06	0.08	0.06
岩槻環境 センター	9月10日	1m	0.06	0.08	0.06	0.06	0.07

※バックグラウンド: 焼却設備から十分離れた敷地境界

【ごみ焼却施設における焼却灰等の放射能濃度測定結果について(10月分)】

すべての測定値で、国が示す暫定基準値8,000Bq/kg以下の値でした。

- ・測定機関 内藤環境管理株式会社
- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)
- ・測定器名 ゲルマニウム半導体検出器

焼却灰等の放射能濃度測定結果

単位:Bq/kg

施設名	検体	採取日	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137	セシウム 合計
西部環境 センター	焼却灰	10月8日	不検出 (6.6)	17	29	46
	固化灰	10月8日	不検出 (16)	92	180	272
	熔融スラグ	10月8日	不検出 (8.2)	不検出 (13)	不検出 (11)	不検出
東部環境 センター	焼却灰	10月8日	不検出 (5.5)	6.5	23	29.5
	飛灰	10月8日	不検出 (17)	110	280	390
クリーンセンター大崎 第一工場	焼却灰	10月8日	不検出 (10)	12	23	35
	飛灰	10月8日	不検出 (12)	76	200	276
クリーンセンター大崎 第二工場	焼却灰	10月8日	不検出 (6.9)	17	48	65
	固化灰	10月8日	不検出 (8.7)	50	120	170
岩槻環境 センター	焼却灰	10月8日	不検出 (6.2)	21	65	86
	固化灰	10月8日	不検出 (15)	94	160	254

※「不検出」とは、検出限界値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。

- 焼却灰:燃やしたごみの燃えがら
- 飛灰:ろ過式集じん器等で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)
- 固化灰:飛灰を薬剤処理し、固化したもの
- 熔融スラグ:焼却灰を高温で熔融した後、水で冷却したガラス質のもの

【ごみ焼却施設における空間放射線量測定結果について(10月分)】

- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)
- ・測定器名 Csl(Tl)シンチレーション検出器
- ・測定箇所 ごみ焼却施設の敷地境界の東西南北及びバックグラウンド

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

施設名	測定日	測定高	敷地境界				バック グラウンド
			東	西	南	北	
西部環境 センター	10月8日	1m	0.06	0.05	0.05	0.05	0.06
東部環境 センター	10月8日	1m	0.08	0.06	0.06	0.08	0.08
クリーン センター 大崎	10月8日	1m	0.07	0.06	0.06	0.08	0.07
岩槻環境 センター	10月8日	1m	0.05	0.08	0.06	0.06	0.07

※バックグラウンド: 焼却設備から十分離れた敷地境界

【ごみ焼却施設における焼却灰等の放射能濃度測定結果について(11月分)】

すべての測定値で、国が示す暫定基準値8,000Bq/kg以下の値でした。

- ・測定機関 内藤環境管理株式会社
- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)
- ・測定器名 ゲルマニウム半導体検出器

焼却灰等の放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

施設名	検体	採取日	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137	セシウム 合計
西部環境 センター	焼却灰	11月12日	不検出 (6.7)	7.9	11	18.9
	固化灰	11月12日	不検出 (11)	20	74	94
	溶融スラグ	11月12日	不検出 (10)	不検出 (13)	不検出 (13)	不検出
東部環境 センター	焼却灰	11月12日	不検出 (12)	14	46	60
	飛灰	11月12日	不検出 (24)	110	200	310
クリーンセンター大崎 第一工場	焼却灰	11月26日	不検出 (12)	19	36	55
	飛灰	11月26日	不検出 (21)	110	240	350
クリーンセンター大崎 第二工場	焼却灰	11月12日	不検出 (9.0)	14	31	45
	固化灰	11月12日	不検出 (15)	43	120	163
岩槻環境 センター	焼却灰	11月12日	不検出 (13)	23	62	85
	固化灰	11月12日	不検出 (17)	74	190	264

※「不検出」とは、検出限界値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。

- 焼却灰: 燃やしたごみの燃えがら
- 飛灰: ろ過式集じん器等で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)
- 固化灰: 飛灰を薬剤処理し、固化したもの
- 溶融スラグ: 焼却灰を高温で溶融した後、水で冷却したガラス質のもの

【ごみ焼却施設における空間放射線量測定結果について(11月分)】

- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)
- ・測定器名 CsI(Tl)シンチレーション検出器
- ・測定箇所 ごみ焼却施設の敷地境界の東西南北及びバックグラウンド

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

施設名	測定日	測定高	敷地境界				バック グラウンド
			東	西	南	北	
西部環境 センター	11月12日	1m	0.06	0.06	0.05	0.05	0.05
東部環境 センター	11月12日	1m	0.08	0.07	0.06	0.08	0.08
クリーン センター 大崎	11月12日	1m	0.06	0.05	0.06	0.08	0.06
岩槻環境 センター	11月12日	1m	0.06	0.07	0.06	0.06	0.07

※バックグラウンド: 焼却設備から十分離れた敷地境界



【ごみ焼却施設における焼却灰等の放射能濃度測定結果について(12月分)】

すべての測定値で、国が示す暫定基準値8,000Bq/kg以下の値でした。

- ・測定機関 内藤環境管理株式会社
- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)
- ・測定器名 ゲルマニウム半導体検出器

焼却灰等の放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

施設名	検体	採取日	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137	セシウム 合計
西部環境 センター	焼却灰	12月11日	不検出 (8.7)	12	27	39
	固化灰	12月11日	不検出 (9.3)	43	110	153
	熔融スラグ	12月11日	不検出 (5.5)	不検出 (5.9)	不検出 (5.9)	不検出
東部環境 センター	焼却灰	12月10日	不検出 (8.6)	25	51	76
	飛灰	12月10日	不検出 (17)	130	310	440
クリーンセンター大崎 第一工場	焼却灰	12月10日	不検出 (5.5)	16	40	56
	飛灰	12月10日	不検出 (20)	100	260	360
クリーンセンター大崎 第二工場	焼却灰	12月10日	不検出 (11)	17	40	57
	固化灰	12月10日	不検出 (14)	51	120	171
岩槻環境 センター	焼却灰	12月10日	不検出 (7.2)	25	55	80
	固化灰	12月10日	不検出 (12)	80	180	260

※「不検出」とは、検出限界値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。

- 焼却灰: 燃やしたごみの燃えがら
- 飛灰: ろ過式集じん器等で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)
- 固化灰: 飛灰を薬剤処理し、固化したもの
- 熔融スラグ: 焼却灰を高温で熔融した後、水で冷却したガラス質のもの

【ごみ焼却施設における空間放射線量測定結果について(12月分)】

- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)
- ・測定器名 Csl(Tl)シンチレーション検出器
- ・測定箇所 ごみ焼却施設の敷地境界の東西南北及びバックグラウンド

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

施設名	測定日	測定高	敷地境界				バック グラウンド
			東	西	南	北	
西部環境 センター	12月10日	1m	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06
東部環境 センター	12月10日	1m	0.08	0.07	0.06	0.07	0.07
クリーン センター 大崎	12月10日	1m	0.08	0.07	0.08	0.09	0.08
岩槻環境 センター	12月10日	1m	0.06	0.09	0.06	0.07	0.07

※バックグラウンド: 焼却設備から十分離れた敷地境界

【ごみ焼却施設における焼却灰等の放射能濃度測定結果について(1月分)】

すべての測定値で、国が示す暫定基準値8,000Bq/kg以下の値でした。

- ・測定機関 内藤環境管理株式会社
- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)
- ・測定器名 ゲルマニウム半導体検出器

焼却灰等の放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

施設名	検体	採取日	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137	セシウム 合計
西部環境 センター	焼却灰	1月14日	不検出 (12)	不検出 (14)	不検出 (15)	不検出
	固化灰	1月14日	不検出 (15)	27	59	86
	溶融スラグ	1月14日	不検出 (11)	不検出 (12)	不検出 (8.5)	不検出
東部環境 センター	焼却灰	1月14日	不検出 (11)	不検出 (13)	15	15
	飛灰	1月14日	不検出 (13)	57	140	197
クリーンセンター大崎 第一工場	焼却灰	1月14日	不検出 (12)	不検出 (13)	18	18
	飛灰	1月14日	不検出 (14)	74	160	234
クリーンセンター大崎 第二工場	焼却灰	1月14日	不検出 (10)	不検出 (15)	23	23
	固化灰	1月14日	不検出 (15)	30	81	111
岩槻環境 センター	焼却灰	1月14日	不検出 (10)	不検出 (13)	19	19
	固化灰	1月14日	不検出 (16)	47	120	167

※「不検出」とは、検出限界値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。

- 焼却灰: 燃やしたごみの燃えがら
- 飛灰: ろ過式集じん器等で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)
- 固化灰: 飛灰を薬剤処理し、固化したもの
- 溶融スラグ: 焼却灰を高温で溶融した後、水で冷却したガラス質のもの

【ごみ焼却施設における空間放射線量測定結果について(1月分)】

・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)

・測定器名 CsI(Tl)シンチレーション検出器

・測定箇所 ごみ焼却施設の敷地境界の東西南北及びバックグラウンド

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

施設名	測定日	測定高	敷地境界				バック グラウンド
			東	西	南	北	
西部環境 センター	1月14日	1m	0.06	0.05	0.06	0.06	0.06
東部環境 センター	1月14日	1m	0.09	0.08	0.06	0.08	0.08
クリーン センター 大崎	1月14日	1m	0.08	0.07	0.06	0.07	0.08
岩槻環境 センター	1月14日	1m	0.06	0.08	0.05	0.06	0.06

※バックグラウンド: 焼却設備から十分離れた敷地境界

【ごみ焼却施設における焼却灰等の放射能濃度測定結果について(2月分)】

すべての測定値で、国が示す暫定基準値8,000Bq/kg以下の値でした。

- ・測定機関 内藤環境管理株式会社
- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)
- ・測定器名 ゲルマニウム半導体検出器

焼却灰等の放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

施設名	検体	採取日	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137	セシウム 合計
西部環境 センター	焼却灰	2月12日	不検出 (11)	不検出 (15)	不検出 (14)	不検出
	固化灰	2月12日	不検出 (11)	32	86	118
	熔融スラグ	2月12日	不検出 (11)	不検出 (10)	不検出 (11)	不検出
東部環境 センター	焼却灰	2月12日	不検出 (11)	不検出 (14)	18	18
	飛灰	2月12日	不検出 (17)	53	120	173
クリーンセンター大崎 第一工場	焼却灰	2月12日	不検出 (5.9)	不検出 (7.7)	不検出 (9.2)	不検出
	飛灰	2月12日	不検出 (12)	41	110	151
クリーンセンター大崎 第二工場	焼却灰	2月12日	不検出 (7.6)	不検出 (9.9)	不検出 (12)	不検出
	固化灰	2月12日	不検出 (7.7)	24	68	92
岩槻環境 センター	焼却灰	2月12日	不検出 (6.9)	不検出 (11)	16	16
	固化灰	2月12日	不検出 (9.2)	34	88	122

※「不検出」とは、検出限界値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。

- 焼却灰: 燃やしたごみの燃えがら
- 飛灰: ろ過式集じん器等で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)
- 固化灰: 飛灰を薬剤処理し、固化したもの
- 熔融スラグ: 焼却灰を高温で熔融した後、水で冷却したガラス質のもの

【ごみ焼却施設における空間放射線量測定結果について(2月分)】

- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)
- ・測定器名 CsI(Tl)シンチレーション検出器
- ・測定箇所 ごみ焼却施設の敷地境界の東西南北及びバックグラウンド

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

施設名	測定日	測定高	敷地境界				バック グラウンド
			東	西	南	北	
西部環境 センター	2月12日	1m	0.06	0.05	0.05	0.05	0.05
東部環境 センター	2月12日	1m	0.08	0.07	0.06	0.08	0.08
クリーン センター 大崎	2月12日	1m	0.06	0.06	0.06	0.08	0.06
岩槻環境 センター	2月12日	1m	0.06	0.08	0.06	0.07	0.07

※バックグラウンド: 焼却設備から十分離れた敷地境界

【ごみ焼却施設における焼却灰等の放射能濃度測定結果について(3月分)】

すべての測定値で、国が示す暫定基準値8,000Bq/kg以下の値でした。

- ・測定機関 内藤環境管理株式会社
- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)
- ・測定器名 ゲルマニウム半導体検出器

焼却灰等の放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

施設名	検体	採取日	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137	セシウム 合計
西部環境 センター	焼却灰	3月11日	不検出 (12)	不検出 (14)	23	23
	固化灰	3月11日	不検出 (12)	77	210	287
	溶融スラグ	3月11日	不検出 (12)	不検出 (12)	不検出 (15)	不検出
東部環境 センター	焼却灰	3月11日	不検出 (12)	不検出 (14)	29	29
	飛灰	3月11日	不検出 (15)	76	180	256
クリーンセンター大崎 第一工場	焼却灰	3月11日	不検出 (12)	不検出 (19)	33	33
	飛灰	3月11日	不検出 (14)	64	170	234
クリーンセンター大崎 第二工場	焼却灰	3月11日	不検出 (13)	不検出 (16)	34	34
	固化灰	3月11日	不検出 (13)	32	87	119
岩槻環境 センター	焼却灰	3月11日	不検出 (11)	不検出 (14)	24	24
	固化灰	3月11日	不検出 (17)	40	110	150

※「不検出」とは、検出限界値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。

- 焼却灰: 燃やしたごみの燃えがら
- 飛灰: ろ過式集じん器等で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)
- 固化灰: 飛灰を薬剤処理し、固化したもの
- 溶融スラグ: 焼却灰を高温で溶融した後、水で冷却したガラス質のもの

【ごみ焼却施設における空間放射線量測定結果について(3月分)】

・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン (平成23年12月 環境省)

・測定器名 CsI(Tl)シンチレーション検出器

・測定箇所 ごみ焼却施設の敷地境界の東西南北及びバックグラウンド

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

施設名	測定日	測定高	敷地境界				バック グラウンド
			東	西	南	北	
西部環境 センター	3月11日	1m	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
東部環境 センター	3月11日	1m	0.08	0.07	0.06	0.08	0.08
クリーン センター 大崎	3月11日	1m	0.07	0.06	0.06	0.08	0.07
岩槻環境 センター	3月11日	1m	0.05	0.08	0.05	0.06	0.06

※バックグラウンド: 焼却設備から十分離れた敷地境界